

第4号議案 平成29年度長崎市一般会計補正予算（第7号）

目次	ページ	議案書 記載頁
1 10款2項4目 【補助】小学校整備事業費 伊良林小校舎等改築	1 ~ 8	(P42~43)
(継続費) 2 小学校整備事業 伊良林小校舎等改築	9 ~ 11	(P5, P46~47)
(継続費) 3 小学校整備事業 仁田佐古小校舎等建設	12 ~ 22	(P5, P46~47)
(繰越明許費) 4 【単独】小学校整備事業費 仁田佐古小校舎等建設	23 ~ 24	(P8, P58~59)
(繰越明許費) 5 【単独】小学校整備事業費 小島小取付道路	25 ~ 26	(P8, P58~59)
6 10款3項4目 【補助】中学校整備事業費 大規模改造	27 ~ 29	(P42~43)
7 10款3項4目 【単独】中学校整備事業費 大規模改造	30 ~ 31	(P42~43)
8 10款3項4目 【単独】中学校整備事業費 諸工事	32 ~ 33	(P42~43)

教育委員会

平成30年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
42~43	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	1-1	【補助】小学校整備事業費 伊良林小校舎等改築	千円 420,000

1 概 要

国の1次補正に伴う学校施設環境改善交付金を活用し、老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築することにより、教育環境の改善を図る。

2 事業内容及び事業費内訳

平成29年度は南側校舎棟の建設工事を進め、平成31年1月からの供用開始を目指す。また、既存体育館棟の解体工事に着手し、解体完了後、北側校舎棟の建設に着手する。

(1) 学校施設

ア 規模（平成29年5月1日現在）【長崎県学級編成基準】

児童数 559人 学級数 23クラス（特別支援5クラス含む）

イ 児童数・学級数の現状及び将来推計（通常学級）【長崎県学級編成基準】

(H29.5.1現在)

年 度	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	532人	516人	485人	455人	421人	485人	470人
学級数	18学級	17学級	17学級	14学級	14学級	17学級	15学級

※特別支援学級を除く（児童数・学級数）

ウ 建物概要

建物区分	南側校舎棟	北側校舎棟
構造・規模	鉄筋コンクリート造・3階建て	鉄筋コンクリート造・3階建て
延べ床面積	2,836.69㎡（建築基準法）	4,878.58㎡（建築基準法）
施設構成	普通教室 1室 特別教室 4室 管理諸室 3室 屋内運動場 〔バスケットコート、バレーコート 2面〕 〔バドミントンコート 3面〕 プール（25m×5コース） 放課後児童クラブ	普通教室 16室（特支2室合） 特別教室 12室 管理諸室 12室 エレベーター 1基（11人乗り）
	太陽光発電設備 雨水利用システム	
施工時期	平成29～30年度	平成30～31年度

(2) 事業費内訳

区 分	予算額 (千円)	内 容
プール建設工事	△71,700	プールの建設工事等※
屋内運動場棟 解体工事	28,735	既存屋内運動場棟の解体工事
北側校舎棟建設工事	461,774	普通教室棟の建設工事
事務費	1,191	学校建設等に係る事務費
合 計	420,000	

※プール建設工事は、28年度に国の補正予算に伴う交付金を活用するため、28・29年度で予算措置を行ったが、国の29年度予算での補助内示がないため事業工程通り30年度当初予算に計上する。

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金※	県支出金	地方債※2	その他	一般財源	
当初予算	千円 475,300	千円 91,714	千円 —	千円 311,400	千円 —	千円 72,186	
補正 予算	減額補正	千円 △71,700	千円 △8,987	千円 —	千円 △49,600	千円 —	千円 △13,113
	歳入補正	千円 —	千円 —	千円 —	千円 29,800	千円 —	千円 △29,800
	増額補正	千円 491,700	千円 117,348	千円 —	千円 374,100	千円 —	千円 252
	小計	千円 420,000	千円 108,361	千円 —	千円 354,300	千円 —	千円 △42,661
補正後の額	千円 895,300	千円 200,075	千円 —	千円 665,700	千円 —	千円 29,525	

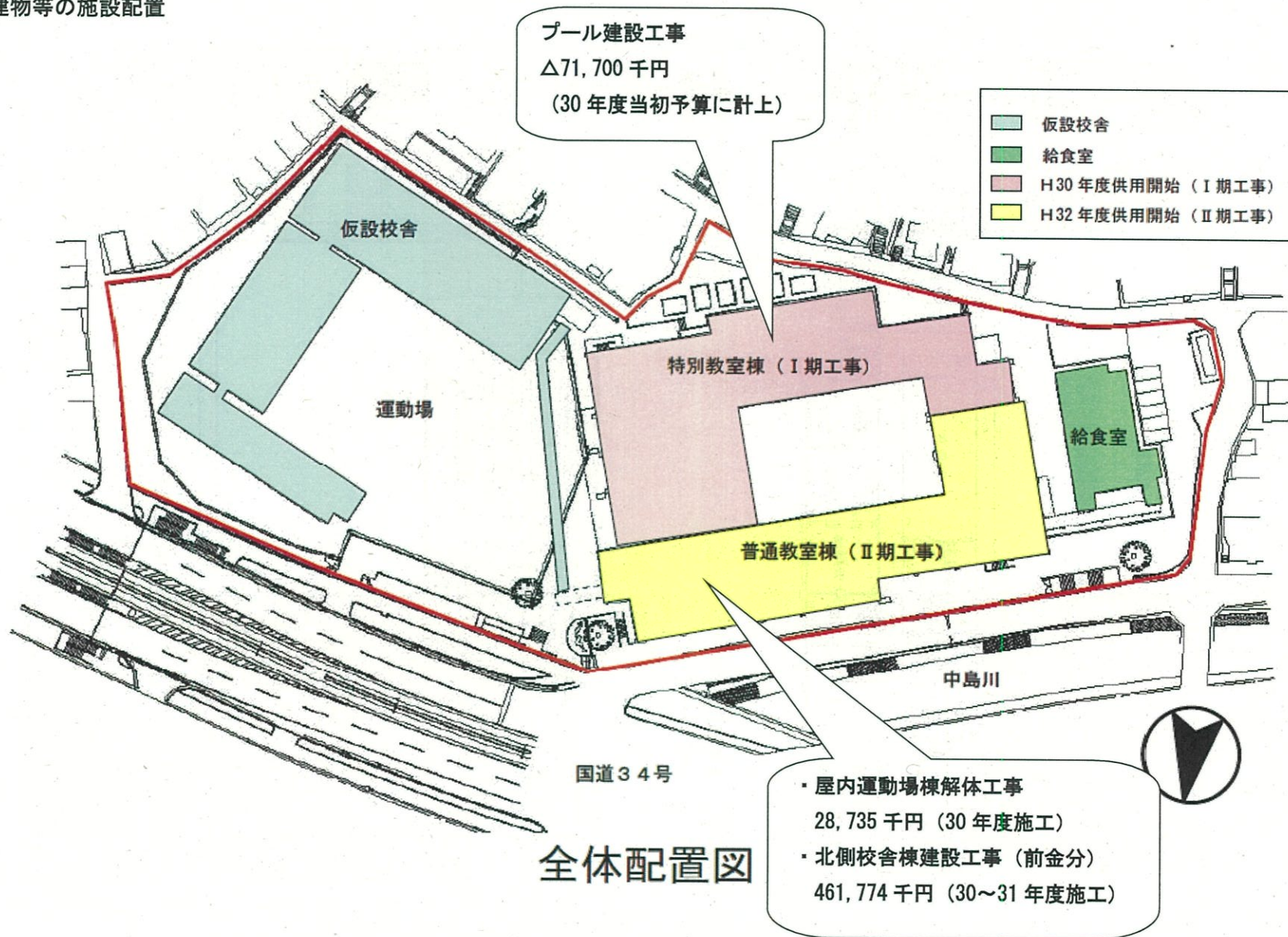
※1 公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/3）

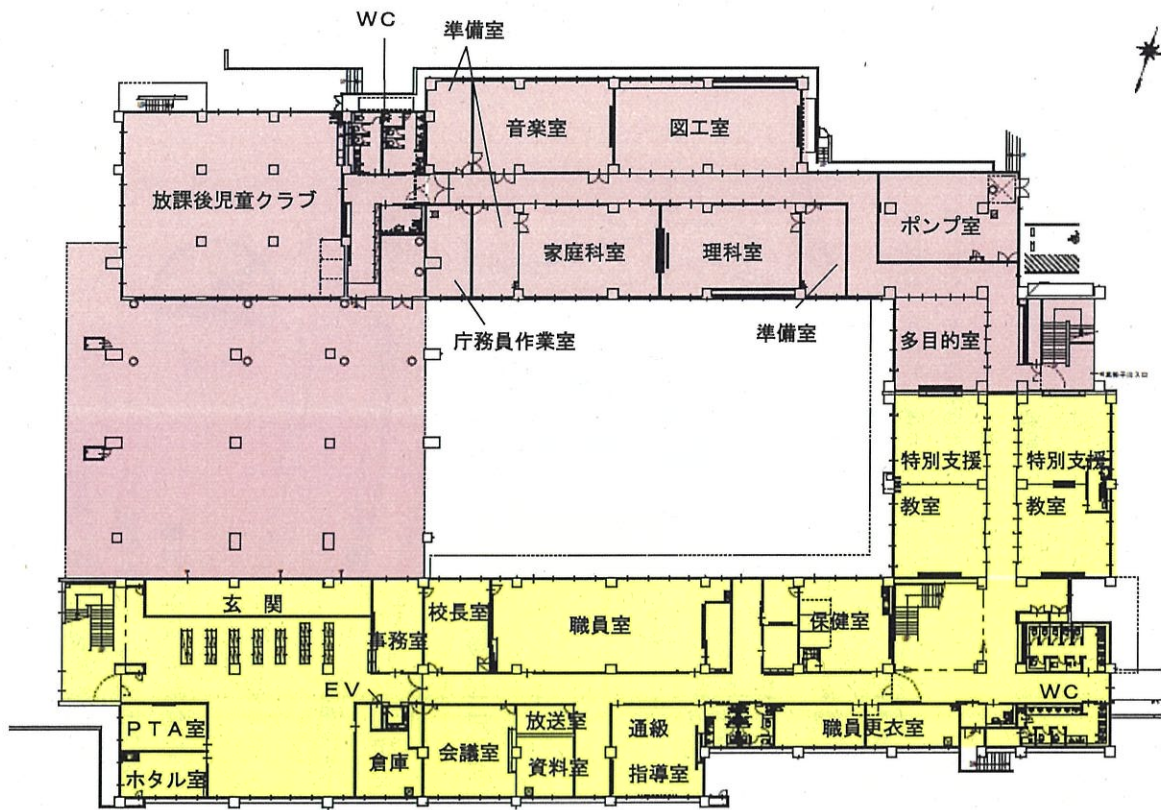
※2 学校教育施設等整備事業債（充当率：100%、90%、75%）

4 全体スケジュール（予定を含む）

平成27年度	基本設計、耐力度調査、土質調査
平成28年度	実施設計、法定外公共物廃止登記業務委託、 体育倉庫・屋外便所解体等工事、仮設校舎建設工事
平成28年度 ～平成29年度	既存校舎等解体工事（Ⅰ期）、給食室移設工事、用地測量業務委託 特別教室棟・屋内運動場・プール改築工事（Ⅰ期）
平成30年度	特別教室棟・屋内運動場・プール改築工事（Ⅰ期） 特別教室棟・屋内運動場・プール供用開始（H31.1月予定）
	既存校舎等解体工事（Ⅱ期）、普通教室棟改築工事（Ⅱ期）
平成31年度	普通教室棟改築工事（Ⅱ期）、グラウンド設計
平成32年度	普通教室棟供用開始（H32.4月予定） 体育倉庫・屋外便所整備工事、グラウンド整備等工事

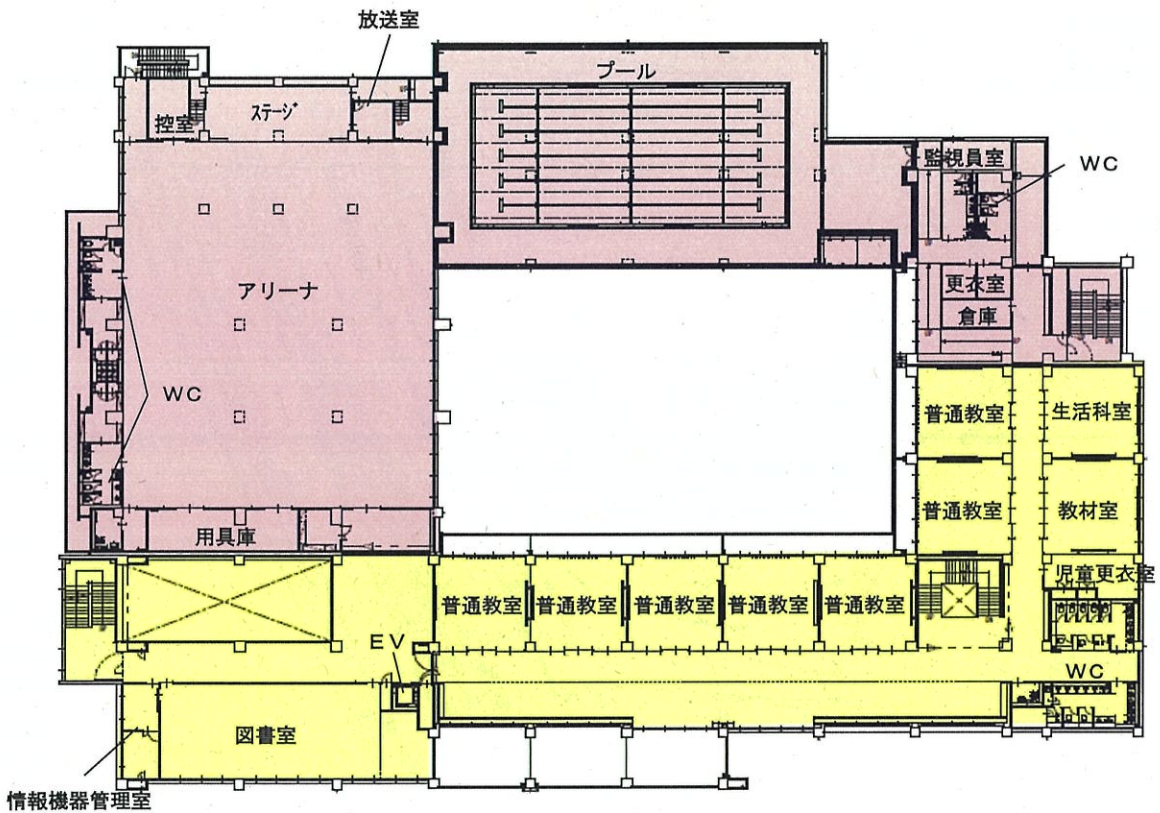
5 新設建物等の施設配置



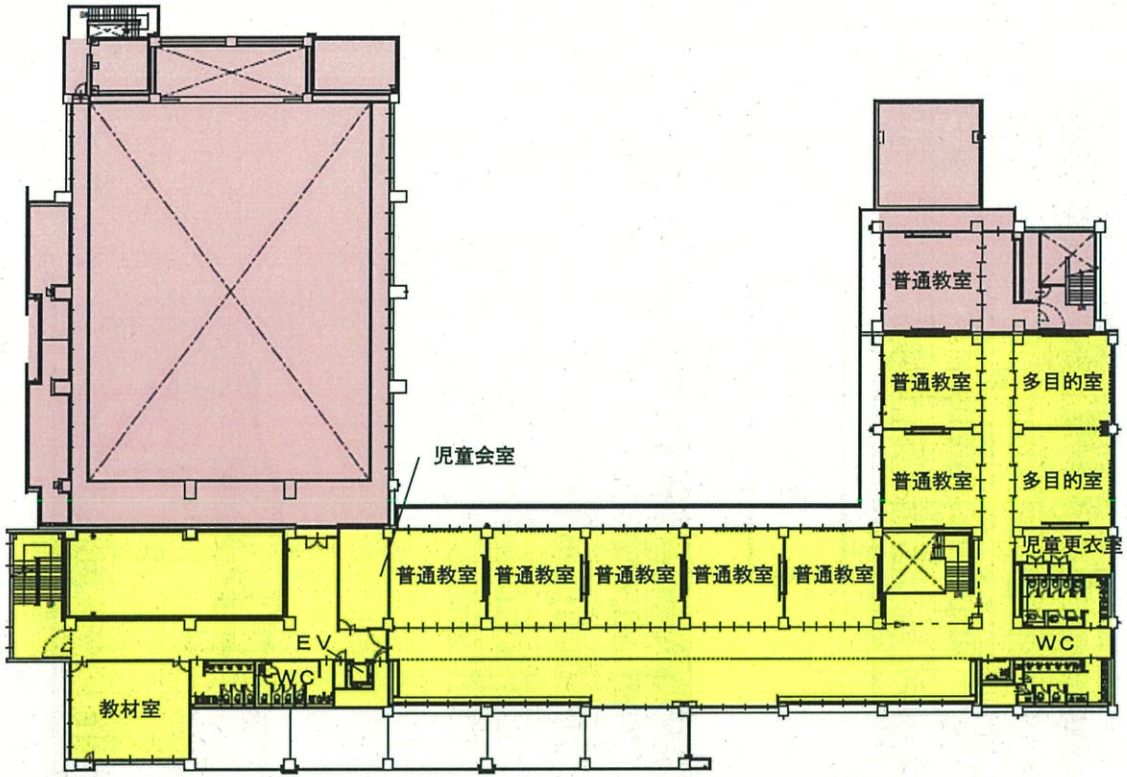


新校舎 1階平面図

- H30年度供用開始 (I工区)
- H32年度供用開始 (II工区)

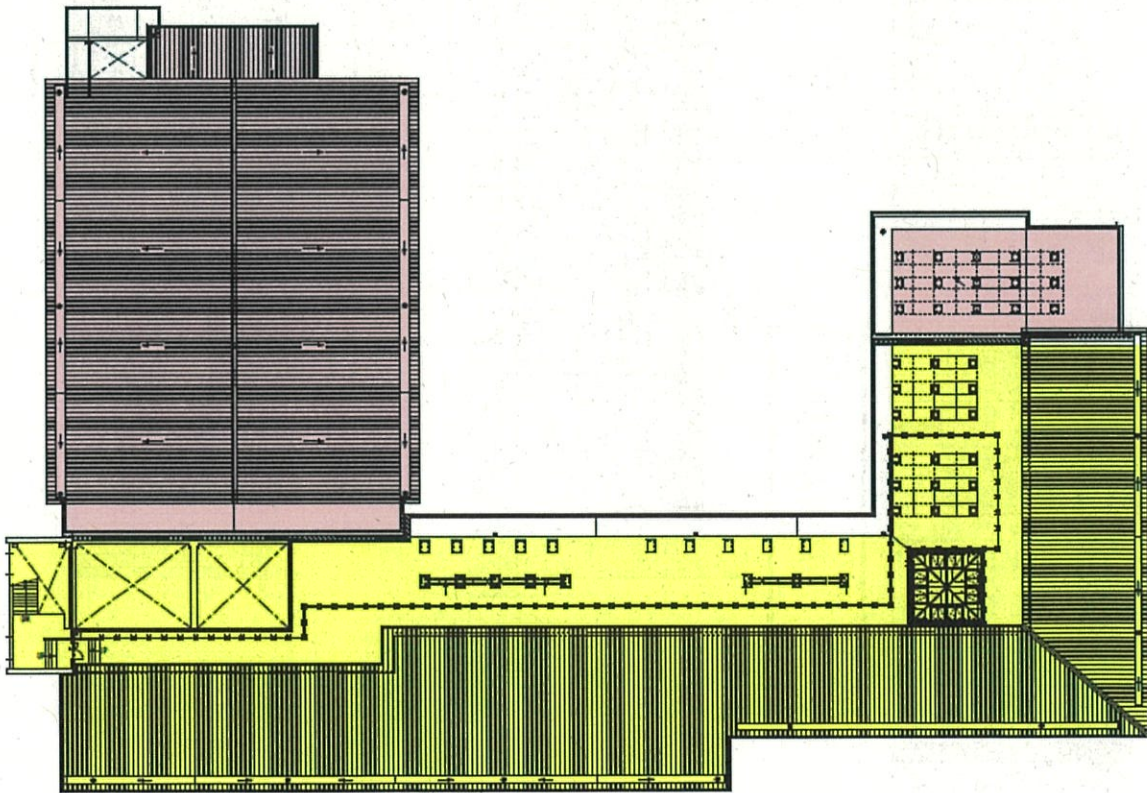


新校舎 2階平面図

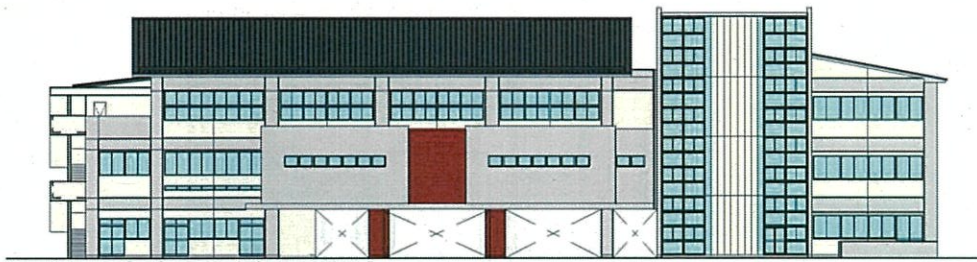


新校舎 3階平面図

H30 年度供用開始 (Ⅰ工区)
 H32 年度供用開始 (Ⅱ工区)



新校舎 屋上平面図



東側立面图



西側立面图



北側立面图



南側立面图

完成イメージ



伊良林小学校改築工事スケジュール

	平成27年度												平成28年度												平成29年度												平成30年度												平成31年度												平成32年度																								
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																									
校舎建設	仮設校舎													入札	実施設計他	建設工事	引越	供用開始													特別教室棟解体													普通教室・管理棟解体																																									
	南側校舎及びプール解体													入札	解体工事 (7月)																									継続費となる事業																																													
	給食室移設													入札	移設工事 (9.5月)	検査	引越	調整	試運転	供用開始																																																																	
	南側校舎・体育館新築													入札	仮契約	建設工事(12月)	引越	供用開始																																																																			
														●議会承認																																																																							
	北側校舎・体育館解体																									入札	解体工事 (4月)																																																										
北側校舎新築																																					入札	仮契約	建設工事(12月)	引越	供用開始																																												
																																					●議会承認																																																
運動場	グラウンド整備工事																																																	入札	運動場設計 (5月)													運動場整備工事 (10月)																					
	基本・実施設計	入札	基本設計	入札	実施設計																																																																																
設計等	耐力度調査	入札	耐力度調査																																																																																		
	土質調査	入札	土質																																																																																		
学校運営	給食室不使用期間																																																																																				
	運動場使用 全面不可期間																																																																																				
	プール使用不可期間																																																																																				
	仮設校舎運用 普通教室・管理棟																																																																																				
	特別教室棟																																																																																				

継 続 費		期 間	補 正 額
第 2 表 ペ ー ジ	事 項		
5 46~47	小学校整備事業 伊良林小校舎等改築	平成28年度 ~平成32年度	千円 0 (年割額補正)

1 概 要

老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築することにより、教育環境の改善を図る。

同建設事業は、5か年度に及ぶ一連の長期事業であり、事業の全体像を示し、計画的かつ段階的な事業進捗を図るため、継続費を設定しているが、国の29年度補正予算に伴う学校施設環境改善交付金を活用するため、30年度予算において実施する事業について29年度に前倒しする等、年割額についての補正を行う。

なお、今回の補正については、30年度の事業予算を前倒しするものであるが、全額逐次繰越を行うため、事業工程は予定通り進捗するもの。

※継続費とは・・・2会計年度以上にまたがる事業について、所要経費の総額を定めるとともに、継続期間に従って各年度の年割額を定め、予算として議決を経るもの。

2 継続費の内訳

単位：千円

事業年度	事業費① (補正前)	事業費② (補正後)	増減 (②-①)
平成28年度(補正予算)	574,900	574,900	0
平成29年度	383,500	803,500	420,000
平成30年度	565,600	133,400	△432,200
平成31年度	721,200	733,400	12,200
平成32年度	124,800	124,800	0
総事業費	2,370,000	2,370,000	0

※平成30年度～平成32年度については予定金額である。

(1) 補正後内訳

単位：千円

事業年度	事業費	内 訳	
		工事費	その他
平成 28 年度 (補正予算)	574,900	573,526	1,374
平成 29 年度	803,500	797,716	5,784
平成 30 年度	133,400	133,160	240
平成 31 年度	733,400	723,117	10,283
平成 32 年度	124,800	124,700	100
総事業費	2,370,000	2,352,219	17,781

(2) 工事内容

ア 既存校舎・既存屋内運動場・既存プールの解体工事 218,735 千円

イ 校舎・屋内運動場・プール等の建設工事 1,856,624 千円

(校舎：5,883 m²、屋内運動場：1,215 m²、プール：275 m² (水面積)、230 m² (付属室))

ウ 給食室移設工事 150,000 千円

エ グラウンド整備工事 97,300 千円 (約 6,500 m²)

(3) 財源内訳

単位：千円

事業年度	事業費		財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
平成 28 年度	574,900		139,480	—	434,900	—	520
平成 29 年度	当初	383,500	91,714	—	242,600	—	49,186
	減額補正※3	△71,700	△8,987	—	△49,600	—	△13,113
	歳入補正	—	—	—	29,800	—	△29,800
	増額補正	491,700	117,348	—	374,100	—	252
	小計	420,000	108,361	—	354,300	—	△42,661
	計	803,500	200,075	—	596,900	—	6,525
平成 30 年度	133,400		32,600	—	81,500	—	19,300
平成 31 年度	733,400		170,696	—	469,700	—	93,004
平成 32 年度	124,800		12,383	—	84,200	—	28,217
合 計	2,370,000		555,234	—	1,667,200	—	147,566

※1 公立学校施設整備費国庫負担金 (負担率：1/2)、学校施設環境改善交付金 (補助率：1/3)

※2 学校教育施設等整備事業債 (充当率：100%【補正予算債】、90%、75%)

※3 プール建設工事分 (28 年度に国の補正予算に伴う交付金を活用するため、28・29 年度で予算措置を行ったが、国の 29 年度予算での補助内示がないため、事業工程通り 30 年度当初予算に計上するもの)

継続費		期間	補正額
第2表 ページ	事項		
5 46~47	小学校整備事業 仁田佐古小校舎等建設	平成29年度 ～平成32年度	千円 144,700

1 概要

現在の旧佐古小学校敷地に仁田佐古小学校の新校舎等を建設し、教育環境の改善を図る。

なお、同建設事業は、4か年度に及ぶ一連の長期事業であり、事業の全体像を示し、計画的かつ段階的な事業進捗を図るため継続費を設定しているが、小島養生所跡の遺構発見による事業計画の変更等に伴い、現在設定している継続費を補正するもの。

※継続費とは・・・2会計年度以上にまたがる事業について、所要経費の総額を定めるとともに、継続期間に従って各年度の年割額を定め、予算として議決を経るもの。

2 継続費の内訳

単位：千円

事業年度	事業費① (補正前)	事業費② (補正後)	増減 (②-①)
平成29年度	90,800	90,800	0
平成30年度	715,900	759,000	43,100
平成31年度	1,389,300	1,490,900	101,600
平成32年度	48,000	48,000	0
総事業費	2,244,000	2,388,700	144,700

※平成30年度～平成32年度については予定金額である。

(1) 事業費増の主な内容

- ・埋蔵文化財保護のための工事費の増 (66,000千円)
- ・屋内運動場棟 (展示室除く) の床面積増による工事費の増 (30,000千円)
- ・仁田佐古間の道路 (稲田町6号線) 拡幅に係る用地交渉に時間を要し、道路拡幅できなかったことによる資材や土砂処分の運搬費等の増 (44,000千円)

(2) 補正後内訳

単位：千円

事業年度	内 訳		合 計
	工事費	その他	
平成 29 年度	78,000	12,800	90,800
平成 30 年度	745,877	13,123	759,000
平成 31 年度	1,485,822	5,078	1,490,900
平成 32 年度	48,000	0	48,000
総事業費	2,357,699	31,001	2,388,700

(3) 工事内容

- ア 新校舎棟の杭工事 195,000 千円 (L=6~15m、40 基)
 イ 校舎・屋内運動場・プール等の建設工事 2,082,699 千円
 (校舎：4,955 m²、屋内運動場：1,142 m²、プール：275 m²)
 ウ グラウンド整備工事 80,000 千円 (約 3,600 m²)

3 財源内訳

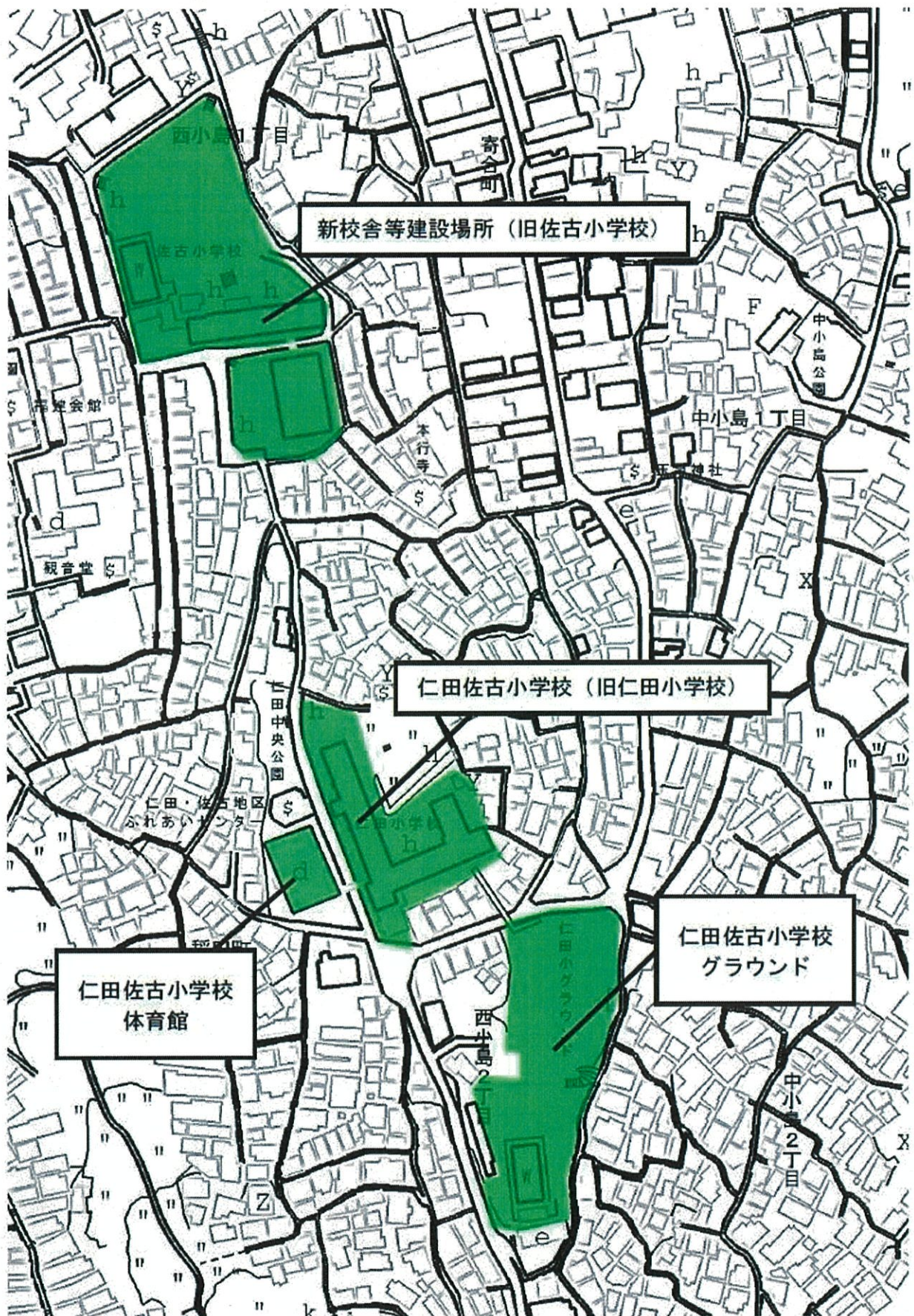
単位：千円

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他※3	一般財源
当初予算	平成 29 年度	90,800	—	—	58,500	5	32,295
	平成 30 年度	715,900	164,218	—	435,500	5	116,177
	平成 31 年度	1,389,300	349,918	—	827,100	5	212,277
	平成 32 年度	48,000	3,888	—	33,000	—	11,112
合 計		2,244,000	518,024	—	1,354,100	15	371,861
補正額	平成 29 年度	0	—	—	—	—	—
	平成 30 年度	43,100	7,990	—	22,200	—	12,910
	平成 31 年度	101,600	26,233	—	62,800	—	12,567
	平成 32 年度	0	—	—	—	—	—
合 計		144,700	34,223	—	85,000	0	25,477
補正後の額	平成 29 年度	90,800	0	—	58,500	5	32,295
	平成 30 年度	759,000	172,208	—	457,700	5	129,087
	平成 31 年度	1,490,900	376,151	—	889,900	5	224,844
	平成 32 年度	48,000	3,888	—	33,000	—	11,112
合 計		2,388,700	552,247	—	1,439,100	15	397,338

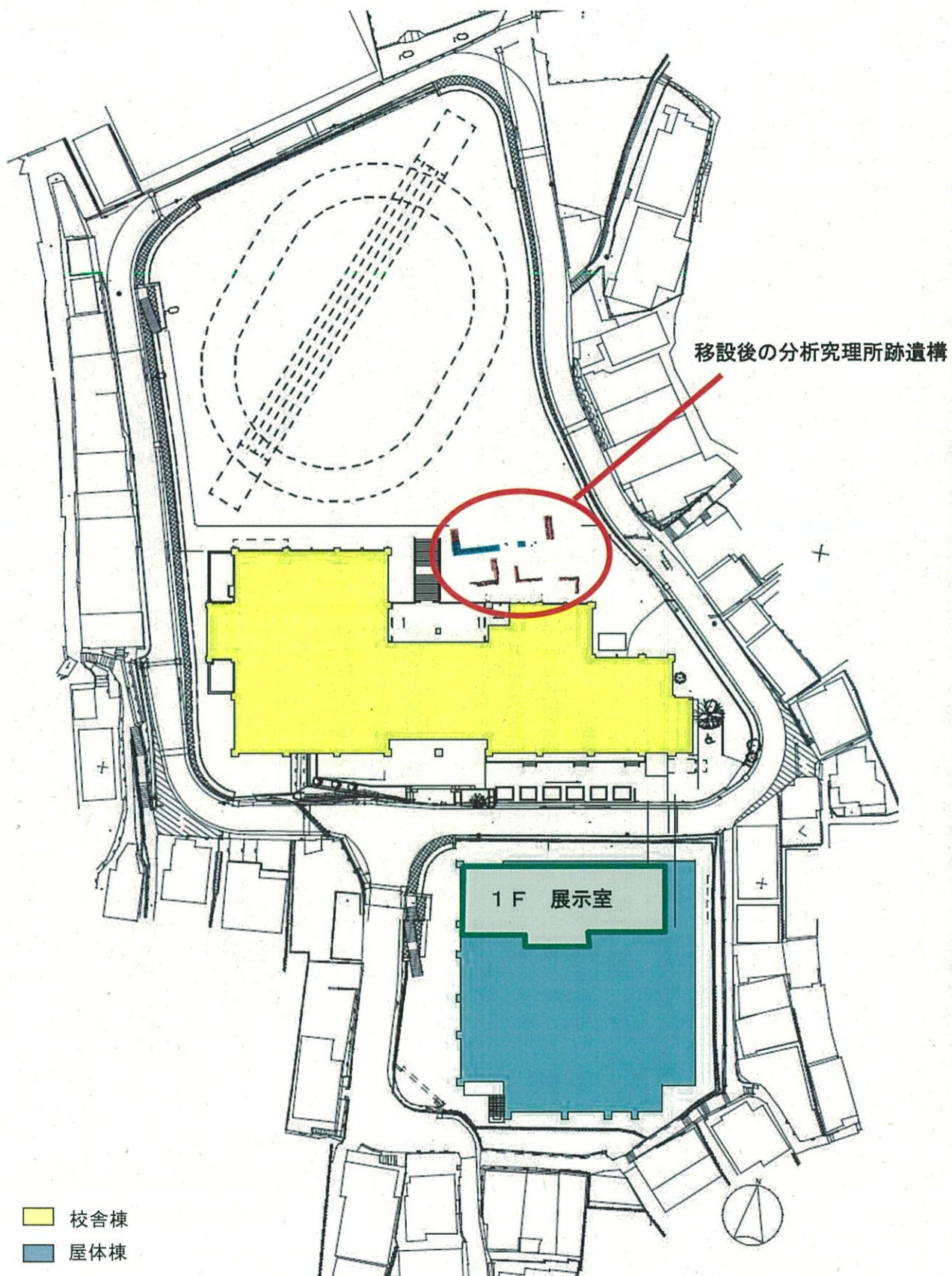
※1 公立学校施設整備費国庫負担金 (負担率：1/2)、学校施設環境改善交付金 (補助率：1/3)

※2 学校教育施設等整備事業債 (充当率：90%、75%) ※3 保険料個人負担金

4 仁田佐古小学校位置図



5 新設建物等の施設配置



小島養生所等遺跡の完全保存に関する住民投票条例請求に対する長崎市の考え方

遺跡の保存

(遺跡の保存・活用・継承と歴史的価値の顕在化)

どちらも重要な市の責務

学校建設

(安全安心な教育環境の整備)

遺構の残存状況は良くないが、小島養生所や分析究理所等が近代西洋医学発祥の地として歴史上果たした役割は大きい

現在使用している仁田佐古小学校の校舎は老朽化が進んでおり、耐震化もしていないため、子どもたちの安全安心な教育環境を早期に整備する必要がある

小島養生所の遺構

(体育館側敷地)

- 市の指定史跡として、すべて現状保存する
- 埋蔵文化財の最適な保存方法とされる埋め戻しによる保存を基本とする
- 一部の遺構は露出展示することで、その歴史的価値を伝える

分析究理所等の遺構

(校舎・グラウンド側敷地)

- 埋戻しによる現状保存を基本とする
- 学校建設の支障となる部分は精度の高い記録(3Dデータを含む)を作成し、移設する
- 移設部分は、埋め戻した部分の複製と合わせて、元の姿を彷彿させるように敷地内で再現し、保存・活用を図る

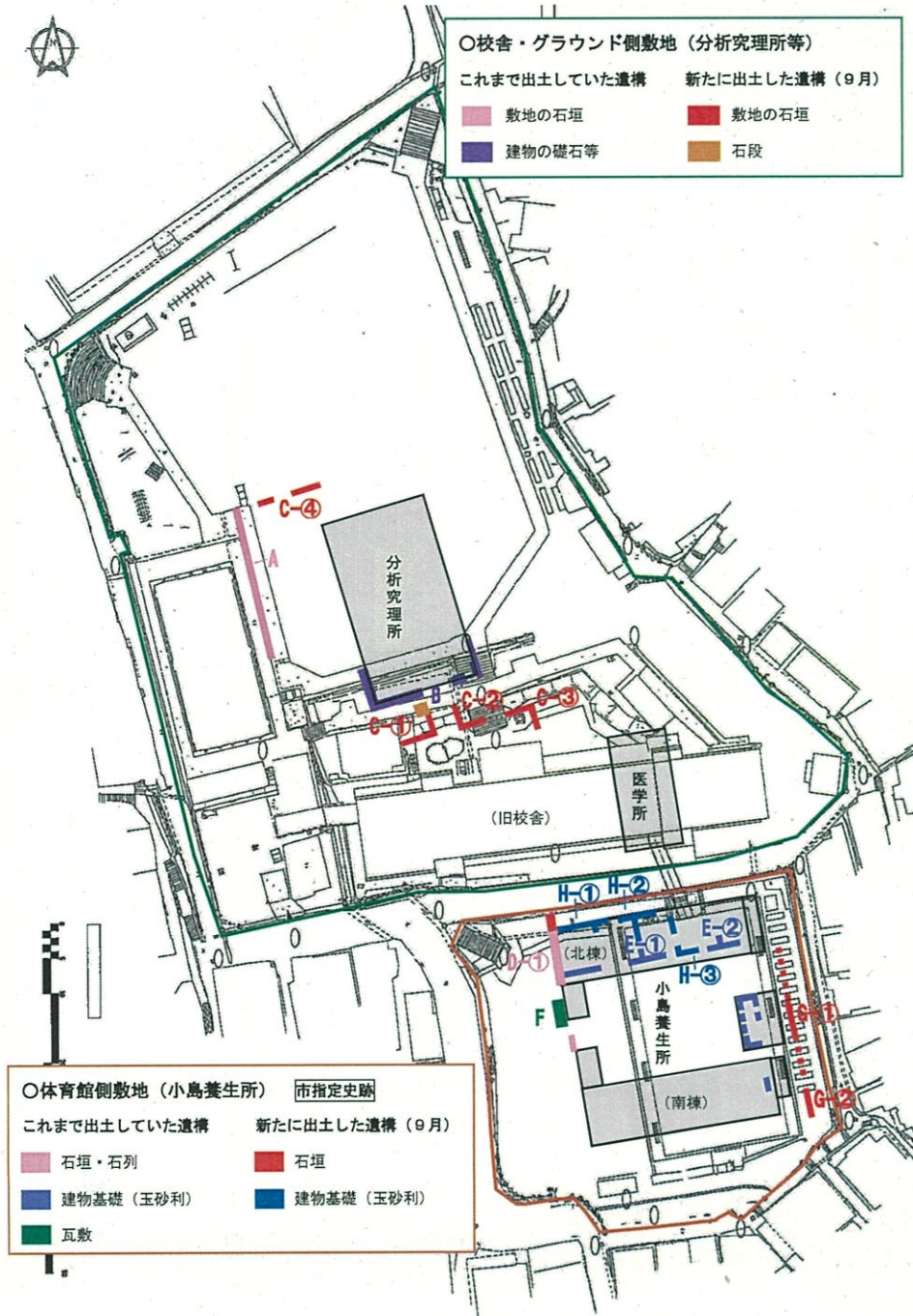
地元住民と6年間にも及ぶ長い時間をかけて協議を重ね、子どもたちにとってより良い教育環境を整備することができるとの判断から、旧佐古小学校跡地を適地として決定した

旧佐古小学校跡地における発掘調査終了後、仁田佐古小学校PTAが実施した新校舎建設に係るアンケート調査では、保護者全体の9割近い方々から回答を得ており、そのうちの8割近くが、現在の計画通りの学校建設を望んでいる

小島養生所等の遺跡の保存と学校建設の両立を目指す

- 発掘調査で検出された遺構については、適切な方法により保存・活用を図り、詳細な記録とともに後世に残す
- 体育館に展示室を併設し、小島養生所等に関する遺構や遺物、資料などを展示する(長崎大学をはじめとする医療関係機関との連携)
- 貴重な情報を発信し、歴史と価値を伝えながら、遺跡の保存・継承を図る

小島養生所跡及び関連遺跡の遺構検出状況



○分析研究所に関する遺構 (校舎・グラウンド側)

※取扱予定



A 敷地の石垣 (西側) 一部移動



B 建物の礎石及び雨落ち溝 一部移動



C-1 石段・敷地の石垣 全部移動



C-2 敷地の石垣 (南側) 全部移動



C-3 敷地の石垣 (南側) 全部移動



C-4 敷地の石垣 (北側) 埋戻し保存

○小島養生所に関する主な遺構 (体育館側)

※取扱予定



D-1 石垣 露出保存



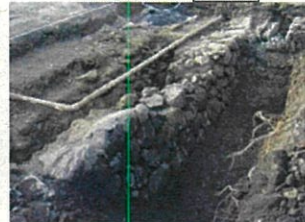
E-1 玉砂利 露出保存



E-2 玉砂利 露出保存



F 瓦敷 埋戻し保存



G-1 石垣 埋戻し保存



G-2 石垣 埋戻し保存



H-1 玉砂利 埋戻し保存



H-2 玉砂利 埋戻し保存



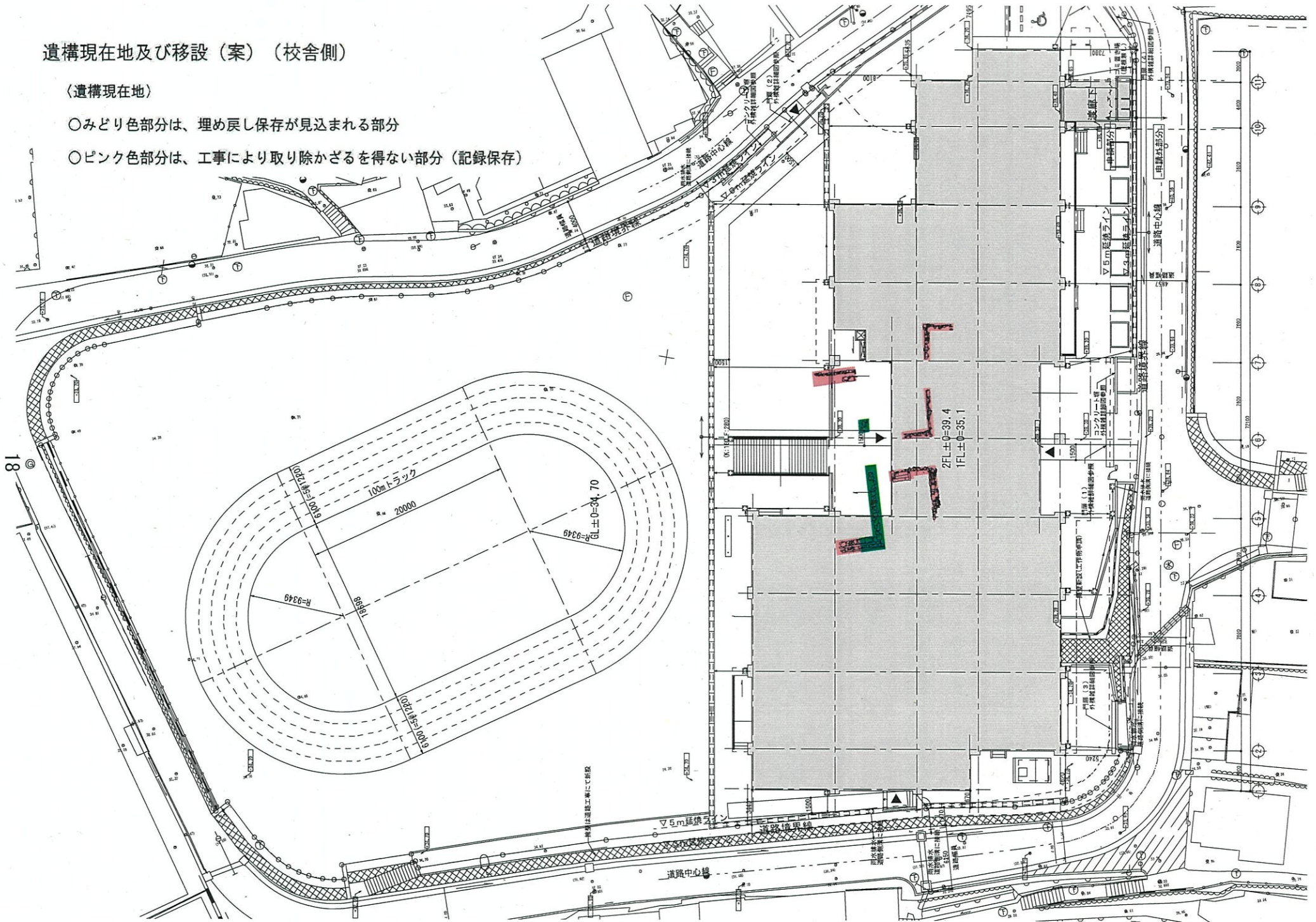
H-3 玉砂利 埋戻し保存

遺構現在地及び移設（案）（校舎側）

〈遺構現在地〉

○みどり色部分は、埋め戻し保存が見込まれる部分

○ピンク色部分は、工事により取り除かざるを得ない部分（記録保存）



〈遺構移設 (案2)〉

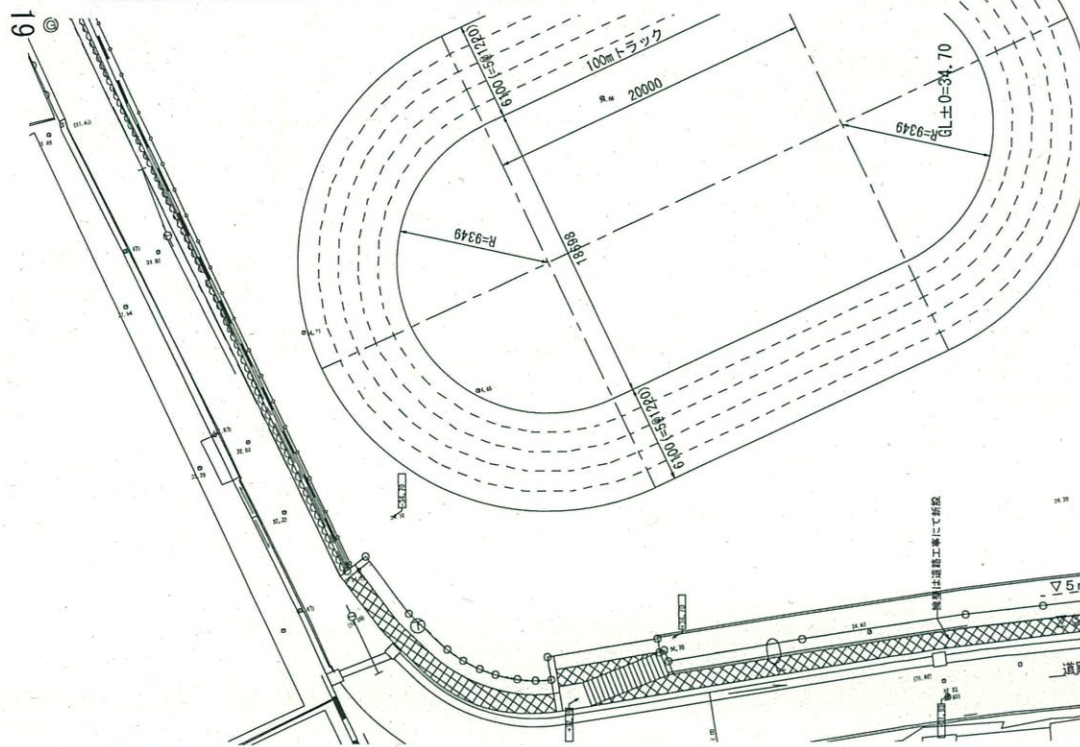
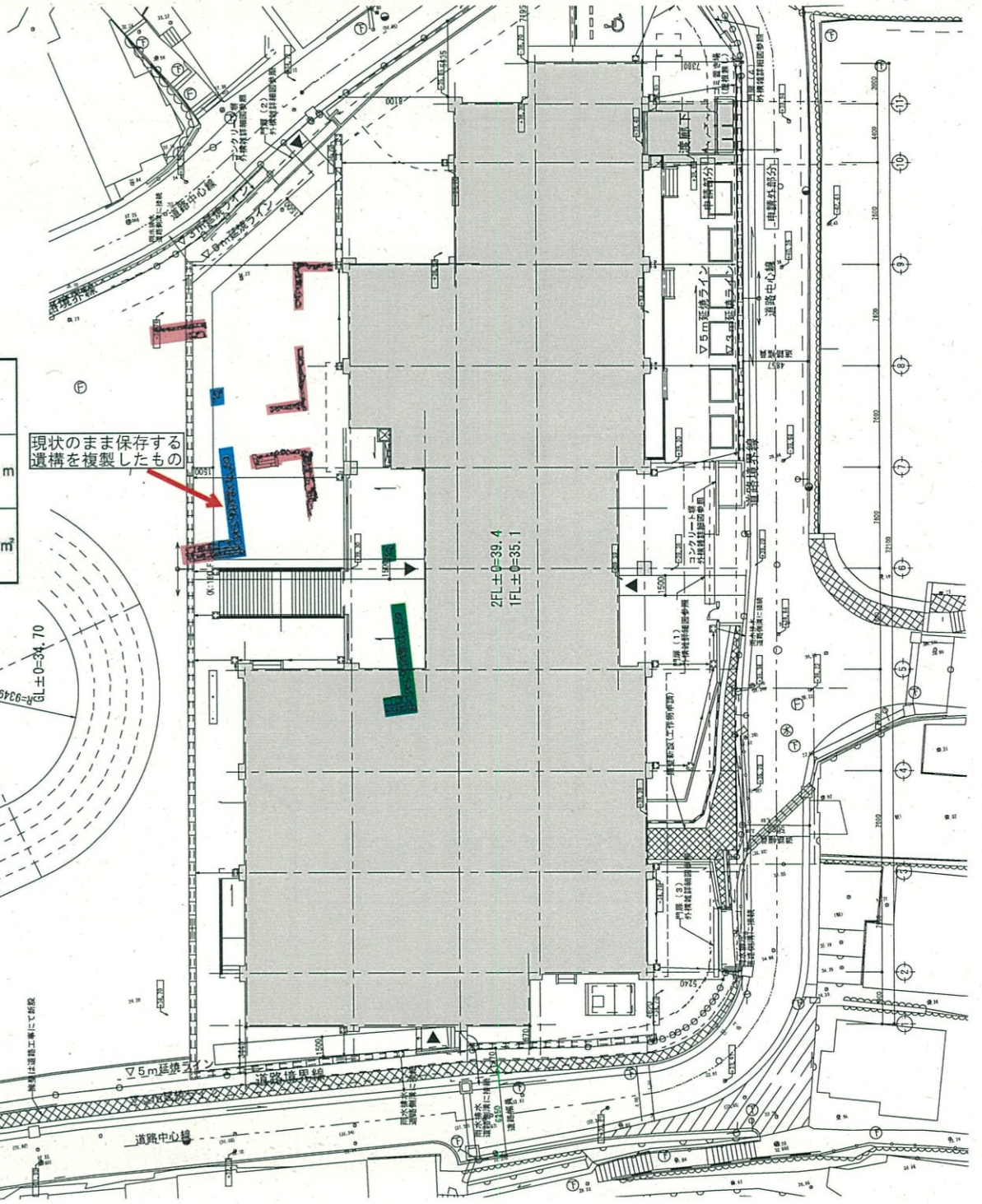
○みどり色部分は、埋め戻し保存が見込まれる部分

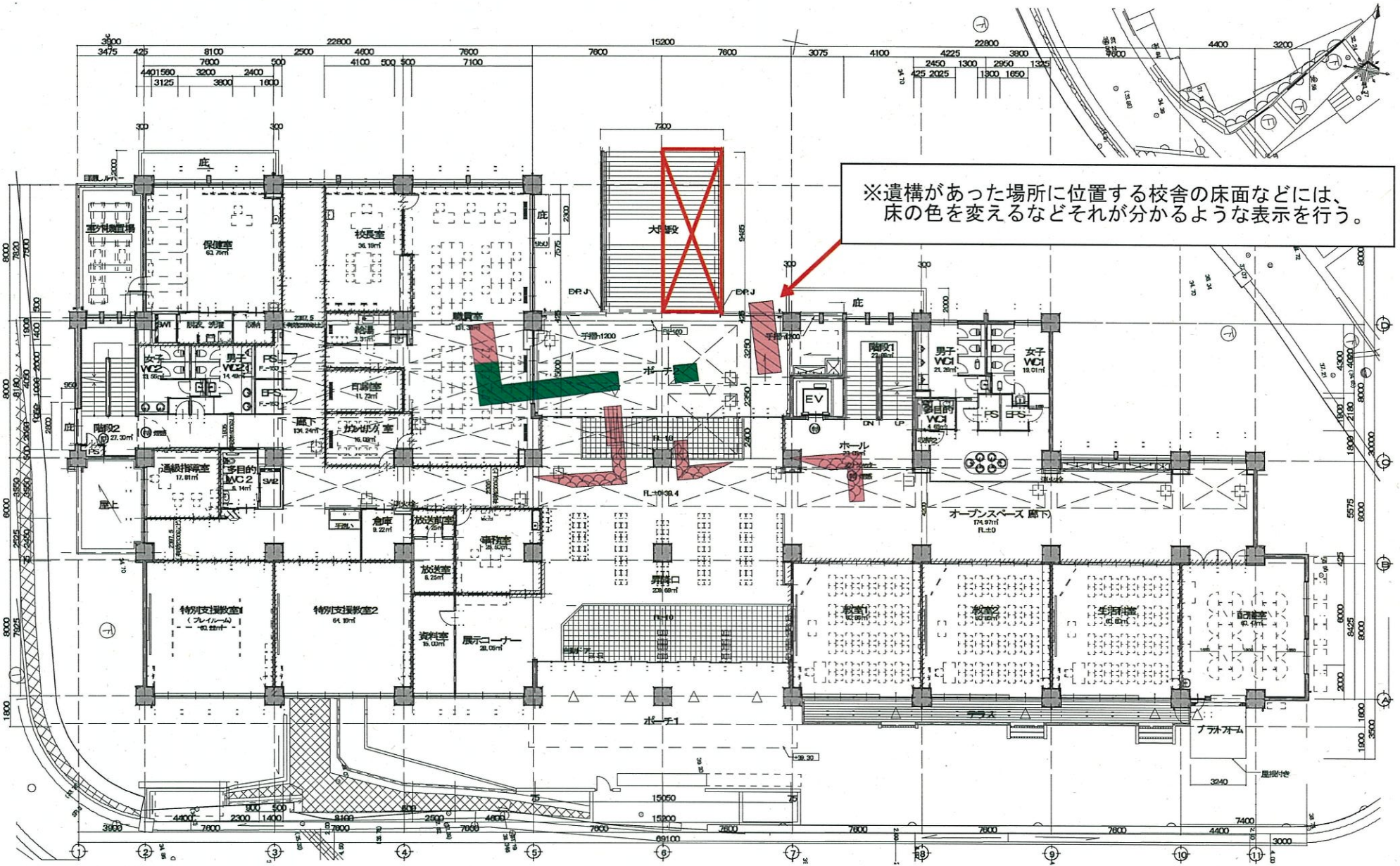
○ピンク色部分は、工事により取り除かざるを得ない部分 (記録保存)

(移設案) 埋め戻しにより現状のまま保存する (みどり色部分) ことを基本としながら、新校舎建設に支障となる部分 (ピンク色部分) は、精度の高い記録をとったうえで移設する。
移設する部分は、埋め戻した部分の複製 (青色部分) と合わせて、元の姿を彷彿とさせるように敷地内で再現し、保存・活用を図る。

分析研究所跡遺構移設にかかる比較表

	当初案	遺構移設後
大階段 (幅)	7.2 m	3.5 m
体育倉庫 (広さ)	37.20 m ²	18.60 m ²





※遺構があった場所に位置する校舎の床面などには、床の色を変えるなどそれが分かるような表示を行う。

(4) 長崎 (小島) 養生所跡 顕在化の平面プラン<イメージ>

議会提出用



- 1 展示スペースの展示内容(案)
- 展示室面積 約 360 m²
 - ・うち展示スペース 約 290 m² (4 教室相当)
 - ・事務室・トイレ等 約 70 m²
 - 展示内容 (想定できるもの)
 - ・養生所遺構の露出展示
 - ・分析究理所遺構のレプリカ
 - ・3D計測した遺構や写真から想像できる建物の映像 (モニター設置)、模型
 - ・展示ケース内での出土遺物展示
 - ・養生所等の古写真、古絵図、年表 など
- ※具体的な展示内容は長崎大学と協議
- 2 展示室整備にかかる経費
約 2 億円
(建設費、展示整備費 等)



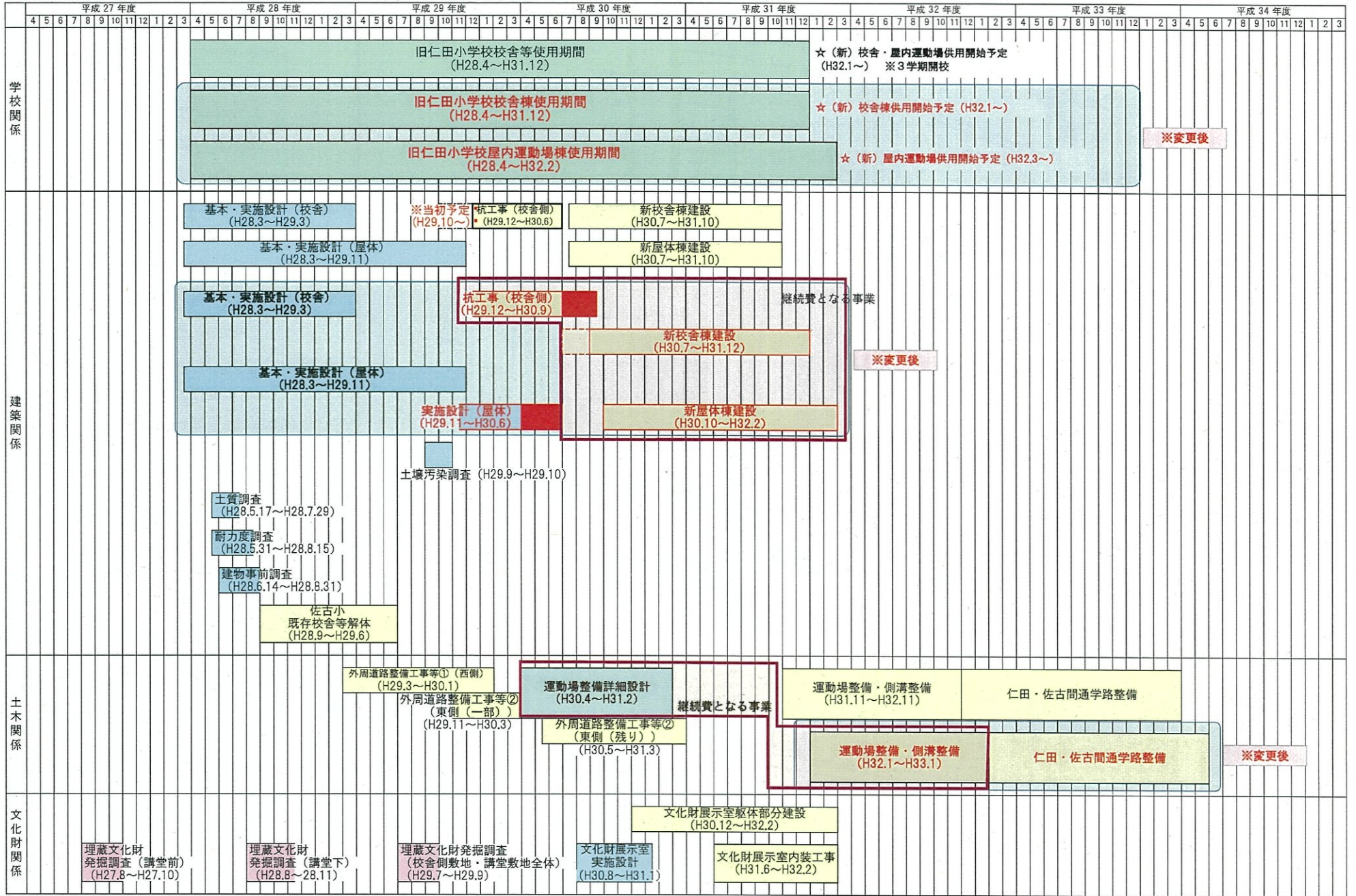
1 階：特別教室・長崎(小島)養生所跡展示室
2 階：体育館

露出展示する遺構

※遺構は全て現状保存 (一部は露出展示、その他は埋め戻し保存)

○仁田佐古小学校舎等建設スケジュール（案）

※①抗工事の工期の変更契約議案を平成30年2月議会で可決した場合
 ※②屋体の実施設計の設計変更をした場合（屋体棟実施設計を繰越した場合）



※凡例
 : 業務委託
 : 工事
 : 文化財調査

予 算 説 明 書【繰越明許費】				事 業 名	繰越明許費
ページ	款	項	目		
8 58~59	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	【単独】小学校整備事業費 仁田佐古小校舎等建設	千円 5,947

1 概 要

旧佐古小学校敷地に仁田佐古小学校の新校舎等を建設し、教育環境の改善を図る。

2 繰越の理由

仁田佐古小学校の建設場所（旧佐古小）において発見された小島養生所跡の遺構について、全て現状のまま保存するものであり、屋内運動場棟の実施設計の変更が必要となったが、年度内に完了しない見込みであるため繰り越すもの。

3 繰越明許費

		財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※1	その他	一般財源
予算現額	千円 99,151	千円 -	千円 -	千円 58,500	千円 -	千円 40,651
支出予定額	千円 93,204	千円 -	千円 -	千円 54,400	千円 -	千円 38,804
繰越明許費	千円 5,947	千円 -	千円 -	千円 4,100	千円 -	千円 1,847

※1 学校教育施設等整備事業債（充当率：75%）

4 スケジュール（予定）

	変更前	変更後（予定）
屋内運動場棟実施設計	H29.11~H30.3	H29.11~H30.6

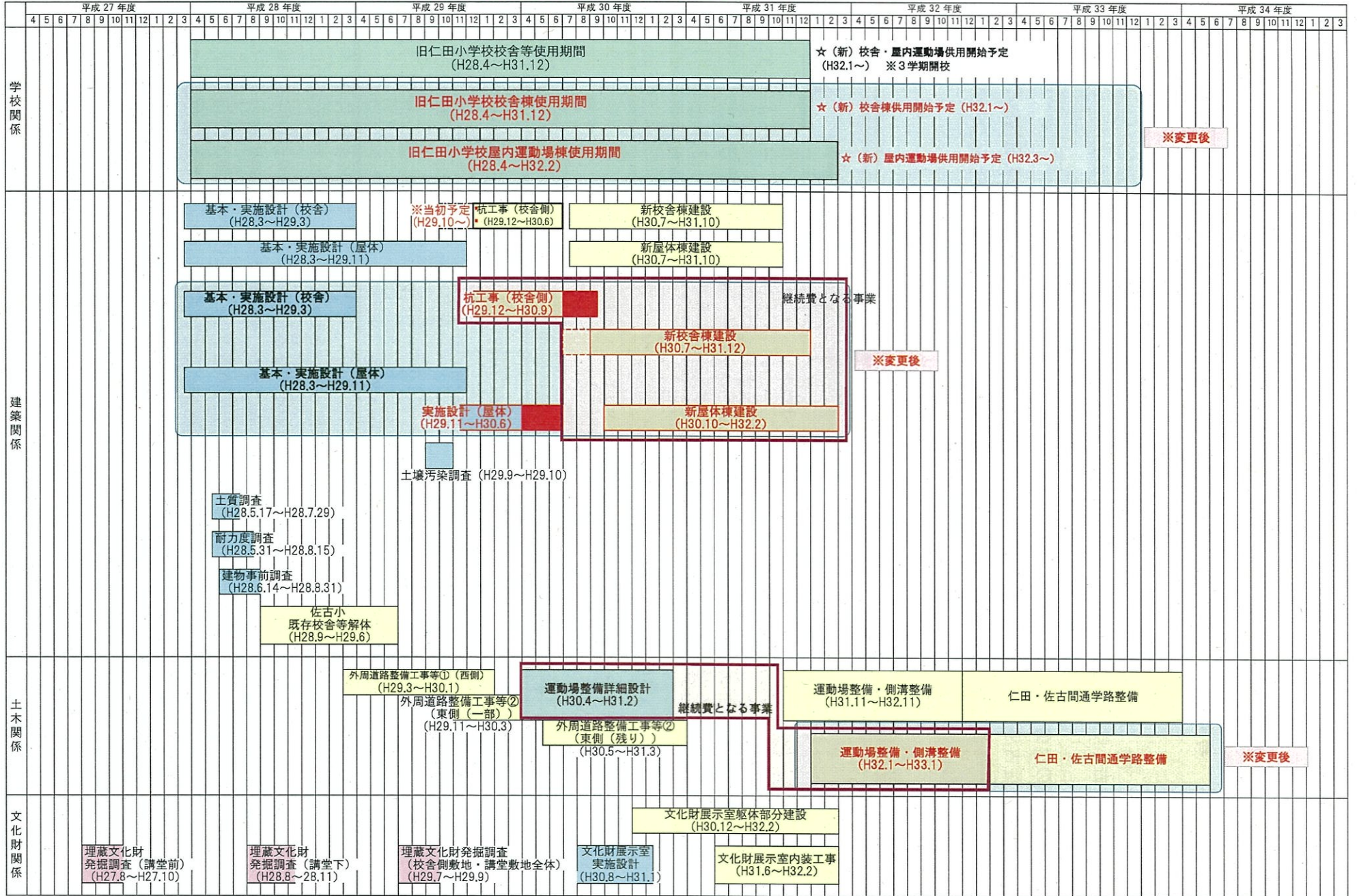
【参考】

埋蔵文化財（小島養生所跡の遺構等）の取扱いについて

- (1) 体育館側敷地における小島養生所の遺構については、小島養生所の建物の基礎である石垣や玉砂利などの遺構が比較的良好な状態で残っているため、当該遺構を保存するために必要な設計変更を行ったうえで、埋蔵文化財の最適な保存方法とされる埋め戻しによる保存を基本としつつ、一部の遺構は露出展示することで、全て現状のまま保存する。
- (2) 校舎・グラウンド側敷地における分析究理所等の遺構は、過去の土地掘削などにより、既に大きく破壊されていること、また、老朽化が進んでいる仁田佐古小学校の現在の校舎は、耐震化もしておらず、新校舎を早期に建設する必要があることから、当該遺構については、埋め戻しにより現状のまま保存することを基本としながら、新校舎建設の支障となる部分は、精度の高い記録をとったうえで移設することとしている。移設する部分については、埋め戻した部分の複製と合わせて、元の姿を彷彿させるように敷地内で再現し、保存・活用を図るよう工夫する。

○仁田佐古小学校舎等建設スケジュール（案）

※①杭工事の工期の変更契約議案を平成30年2月議会で可決した場合
 ※②屋体の実施設計の設計変更をした場合（屋体棟実施設計を繰越した場合）



※凡例 □ : 業務委託 □ : 工事 □ : 文化財調査

予 算 説 明 書【繰越明許費】				事 業 名	繰越明許費
ページ	款	項	目		
8 58～59	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	【単独】小学校整備事業費 小島小取付道路	千円 69,853

1 概 要

小島小学校は、校舎の老朽化が進んでおり、改築を行いたいが、同小学校の周辺道路は狭隘で、工事車両等が進入できない状況である。

このことから、車両等が進入できるよう学校用地の新規取得を行い、取付道路を整備する。

2 繰越の理由

地権者ら6名との用地交渉に不測の日数を要し、用地取得及び建物移転補償が年度内に完了しない見込みであるため繰り越すもの。

3 繰越明許費

	財 源 内 訳					一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債※1	その他※2		
予算現額	千円 123,300	千円 -	千円 -	千円 110,300	千円 4	千円 12,996
支出予定額	千円 53,447	千円 -	千円 -	千円 47,500	千円 4	千円 5,943
繰越明許費	千円 69,853	千円 -	千円 -	千円 62,800	千円 -	千円 7,053

※1 学校教育施設等整備事業債（充当率：90%）

※2 保険料個人負担金

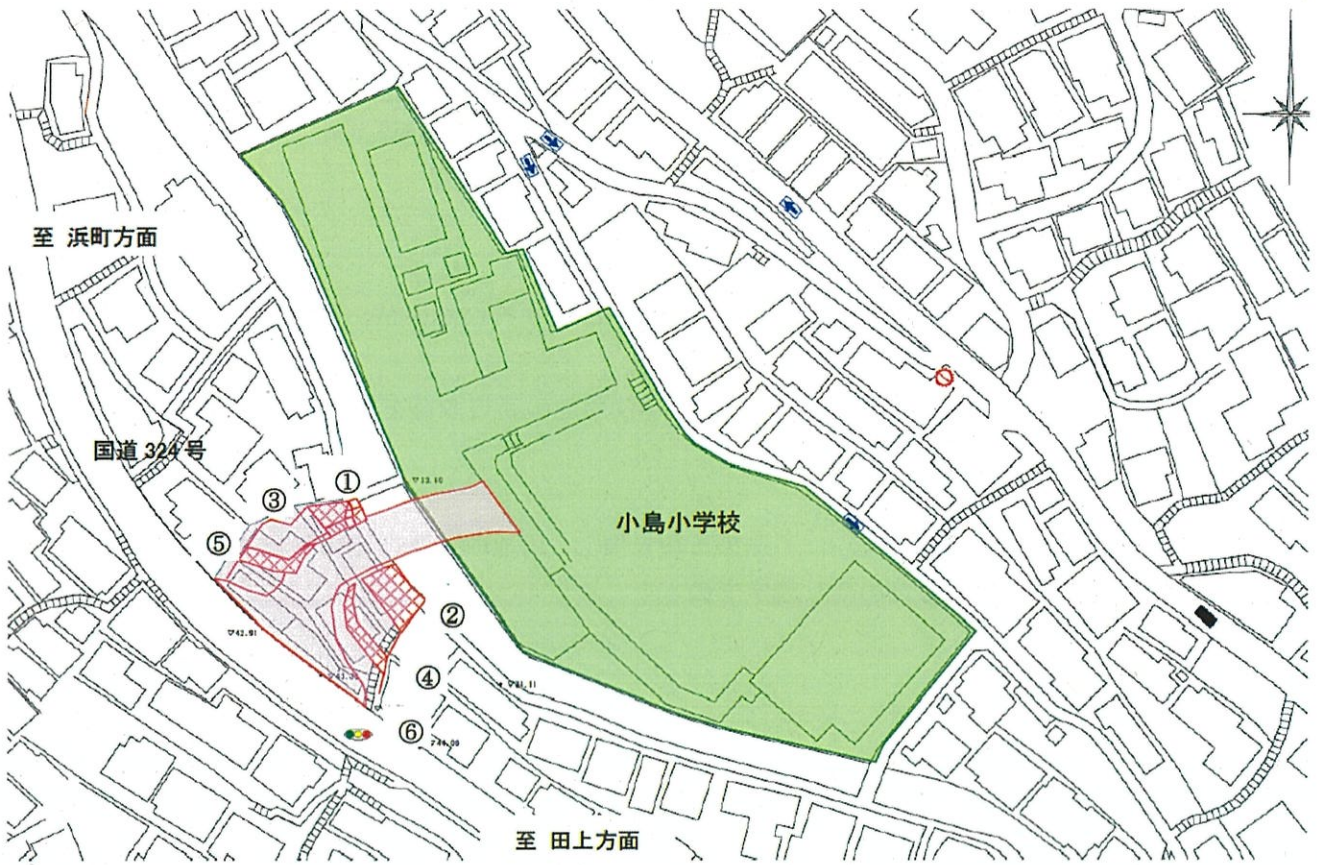
4 スケジュール（予定を含む）

平成28年度 用地測量、建物調査、土地鑑定評価

平成29年度以降 用地買収・補償契約

取付道路測量設計、基本・実施設計、新校舎建設等

5 取付道路イメージ図及び用地交渉経過



用地交渉経過

①	平成 29 年 10 月 10 日 契約済み
②	平成 29 年 10 月 10 日 契約済み
③	地権者と交渉中 ※家屋の賃借人有り (交渉中)
④	平成 29 年 10 月 12 日 契約済み
⑤	地権者と交渉中 ※家屋の賃借人有り (交渉中)
⑥	地権者と交渉中 ※土地の賃借人有り (交渉中)

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	10 教育費	3 中学校費	4 学校建設費	1-1	【補助】中学校整備事業費 大規模改造	千円 87,600

1 概 要

国の1次補正に伴う学校施設環境改善交付金を活用し、学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、建物の耐久性の確保を図る。

2 事業内容

学校区分	学校名	事業費	事業内容
中学校	戸町中学校	62,900千円	校舎の外壁改修（改修面積：約3,800㎡）
	緑が丘中学校	24,600千円	屋内運動場の外壁改修（改修面積：約1,500㎡）
	事務費	100千円	消耗品、印刷製本費等
合計		87,600千円	

<大規模改造で実施する外壁改修について>

児童生徒の安全対策として、建築基準法第12条に基づく点検で指摘された中で、外壁や底の崩壊等の危険性があり、小規模修繕で対応できない全面的な改修を行う必要がある学校を優先的に実施する。

3 財源内訳（平成29年度 大規模改造事業の当初予算額0千円）

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
補正額	千円 87,600	千円 29,200	千円 -	千円 58,400	千円 -	千円 -
補正後の額	千円 87,600	千円 29,200	千円 -	千円 58,400	千円 -	千円 -

※1 学校施設環境改善交付金（補助率：1/3）

※2 学校教育施設等整備事業債【補正予算債（充当率100%）】

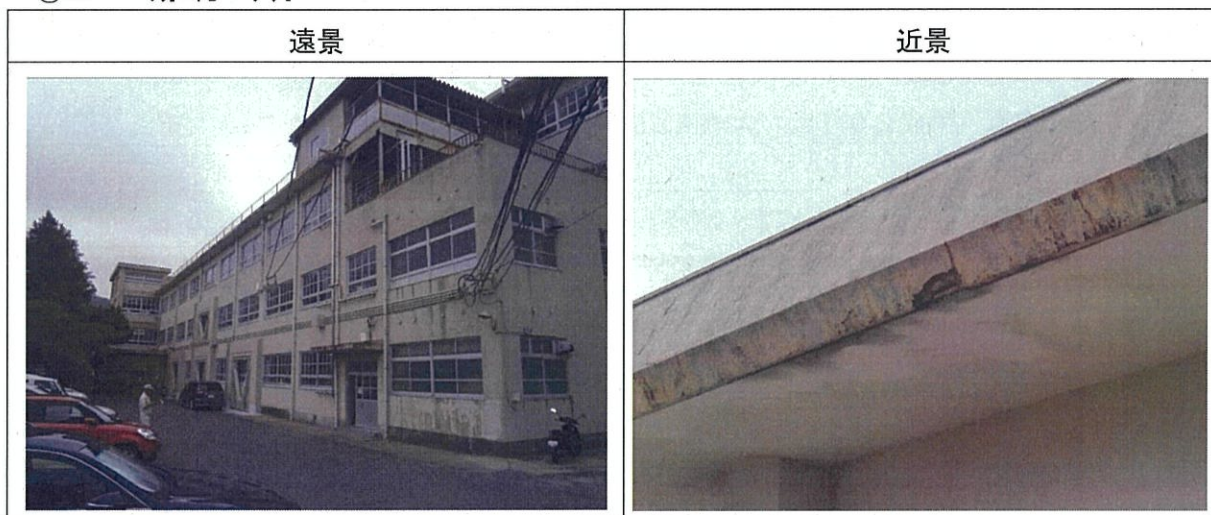
【繰越明許費】

事業名	区 分	事 業 費	財 源 内 訳		
			国庫支出金	地方債	一般財源
【補助】 中学校整備事業費 大規模改造	補正後の額	千円 87,600	千円 29,200	千円 58,400	千円 —
	支出予定額	—	—	—	—
	繰越明許費	千円 87,600	千円 29,200	千円 58,400	千円 —

4 その他(現況写真等)

(1)戸町中学校校舎外壁改修工事

- ①建築年月:昭和36年3月(57年経過)
- ②現 況:老朽化により外壁・庇に亀裂が生じている。
- ③工 期:約4ヶ月

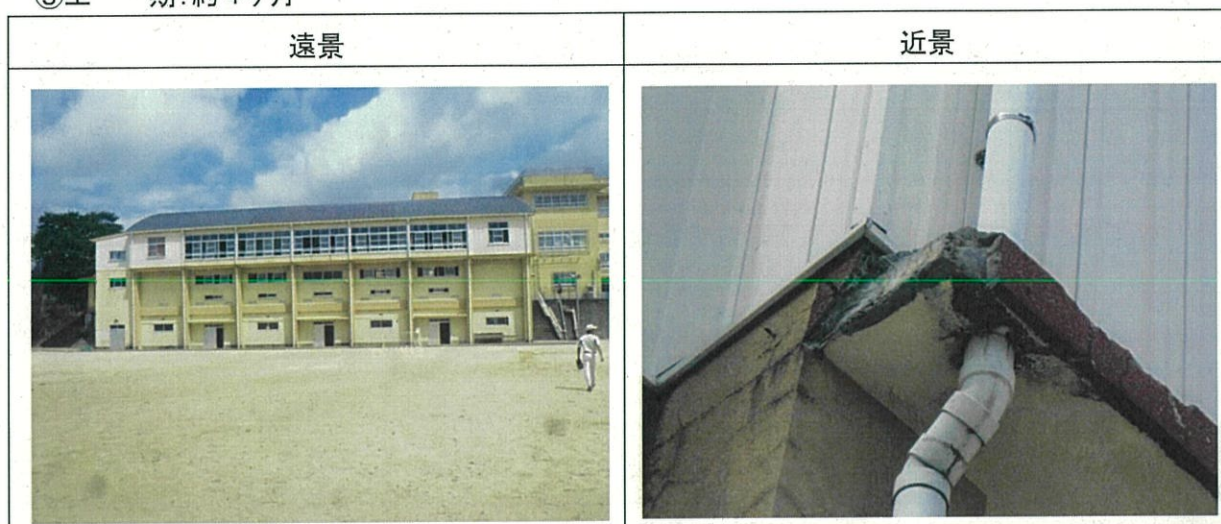


(2) 緑が丘中学校屋内運動場外壁改修工事

① 建築年月: 昭和 41 年 3 月 (52 年経過)

② 現 況: 老朽化により外壁・庇に亀裂が生じている。

③ 工 期: 約 4 ヶ月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
42~43	10 教育費	3 中学校費	4 学校建設費	2-1	【単独】中学校整備事業費 大規模改造	千円 33,000

1 概 要

学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、建物の耐久性の確保を図る。

なお、本事業は補助事業で行う外壁改修工事に伴って、屋上防水の改修を行うものである。

2 事業内容

学校区分	学校名	事業費	事業内容
中学校	戸町中学校	33,000千円	校舎の屋上防水改修(改修面積:約2,500㎡)
合計		33,000千円	

3 財源内訳(平成29年度 大規模改造事業の当初予算額0千円)

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※	その 他	一般財源
当初予算	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
補正額	千円 33,000	千円 -	千円 -	千円 33,000	千円 -	千円 -
補正後の額	千円 33,000	千円 -	千円 -	千円 33,000	千円 -	千円 -

※ 学校教育施設等整備事業債【補正予算債(充当率100%)】

【繰越明許費】

事業名	区 分	事 業 費	財 源 内 訳		
			国庫支出金	地方債	一般財源
【単独】 中学校整備事業費 大規模改造	補正後の額	千円 33,000	千円 -	千円 33,000	千円 -
	支出予定額	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
	繰越明許費	千円 33,000	千円 -	千円 33,000	千円 -

4 その他(現況写真等)

(1) 戸町中学校校舎屋上防水改修工事

① 建築年月: 昭和 36 年 3 月 (57 年経過)

② 現 況: 老朽化により屋上の防水層に破損等が見られる。

③ 工 期: 約 3 ヶ月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
42~43	10 教育費	3 中学校費	4 学校建設費	2-2	【単独】中学校整備事業費 諸工事	千円 8,800

1 概 要

学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、建物の耐久性の確保を図る。

なお、本事業は補助事業で行う外壁改修工事に伴い、屋根改修を行うものである。

2 事業内容

学校区分	学校名	事業費	事業内容
中学校	緑が丘中学校	8,800千円	屋内運動場の屋根改修（改修面積：約1,400㎡）
合計		8,800千円	

3 財源内訳（平成29年度 諸工事の当初予算額54,000千円）

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※	その 他	一般財源
当初予算	千円 54,000	千円 —	千円 —	千円 48,000	千円 —	千円 6,000
補正額	千円 8,800	千円 —	千円 —	千円 8,800	千円 —	千円 —
補正後の額	千円 62,800	千円 —	千円 —	千円 56,800	千円 —	千円 6,000

※ 学校教育施設等整備事業債【補正予算債（充当率100%）】

【繰越明許費】

事業名	区 分	事 業 費	財 源 内 訳		
			国庫支出金	地方債	一般財源
【単独】 中学校整備事業費 諸工事	補正後の額	千円 62,800	千円 —	千円 56,800	千円 6,000
	支出予定額	千円 54,000	千円 —	千円 48,000	千円 6,000
	繰越明許費	千円 8,800	千円 —	千円 8,800	千円 —

4 その他(現況写真等)

(1) 緑が丘中学校屋内運動場屋根改修工事

① 建築年月: 昭和 41 年 3 月 (52 年経過)

② 現 況: 老朽化により屋根の腐食が見られる。

③ 工 期: 約 3 ヶ月

